

歯を白くするには？

歯のホワイトニングについて



クリーニング(PMTC)

ステイン(飲食物の色素、タバコのヤニなど)は、歯科医院で専用の器材を使った清掃できれいに落とすことができます。3~4ヶ月に一度の間隔で定期的に行うことで、ツルツルとした歯になるだけでなく、虫歯や歯周病の予防や早期発見につながります。

ホワイトニング

加齢や遺伝により、黄ばんでいる歯を専用の薬剤を塗布することで、白く明るい色合いにすることです。ホワイトニング剤の主成分が酸素と水に分解される化学反応により漂白します。

例えば泥で汚れた白いシャツを洗剤を使って洗濯するのがクリーニングで、汗などで黄ばんだシャツを漂白剤で白くするのがホワイトニングです。

もちろん、効果には個人差があり、新たに着色も起こるため継続性が必要な場合があります。

ホワイトニングのメリットは、なんといっても“歯を削らずに白くできる”ところですが、他にも次のようなメリットがあります。

- 歯にダメージを与えず、明度を簡単に改善できる
- 比較的短時間で可能(約1時間~1時間半)
- 繰り返し施術でき、白さのコントロールができる



ホワイトニングキャンペーン実施中



5月1日から6月30日まで、お試しやすい費用で施術いたします。
前もってカウンセリングしますので、興味のある方は、どうぞお声かけ下さい。

暮らしを世界を変えていくために

~世界が合意した17目標・SDGsについて~

担当：佐々木

「SDGs(持続可能な開発目標)」とは、2015年国連のサミットで決められた、2016年~2030年までの国際社会の共通目標で、「17の目標」と「169のターゲット(具体目標)」で構成され、

地球上の「誰一人として取り残さないこと」を誓っています。国や政治団体など、さまざまな組織によって取り組まれているものもありますが、私達個々が取り組めることが沢山あるのです。

例えば、暖房の温度設定を1度下げる冷房を1度上げる、2週に1度フィルター掃除をする。それだけで、エコにもなり、温室効果ガスの削減にもなります。飲み物はペットボトルではなく、マイボトルを持参する。食べ残し、いわゆる「食品ロス」をださない…など。

レジ袋は辞退し、エコバックを使うことは、かなり日常生活に浸透しているように感じませんか？

自分一人の行動が、その先に繋がる何かに続いている気がします。



記事に関するご不明な点はスタッフまでおたずねください。